

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	6月
株式の名義書換 株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所 (郵便物送付先) (電話照会先)	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

●フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)

●ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞

ホームページのお知らせ



当社のホームページは、会社プロフィール・リクルート情報・オンラインショップに加えIR情報（財務状況）等もありますので、ご覧ください。

<http://www.takachiho.co.jp/>

 高千穂電気株式会社

〒108-6325

東京都港区三田三丁目5番27号

住友不動産三田ツインビル西館25階



R100

この中間報告書は、古紙バルブ配合率100%再生紙を使用しております。

Interim Business Report

Heart of Electronics

第61期

中間報告書

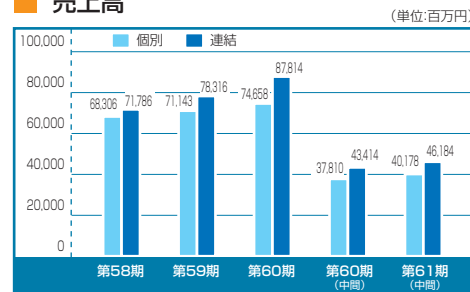
平成18年4月1日から平成18年9月30日まで

 高千穂電気株式会社

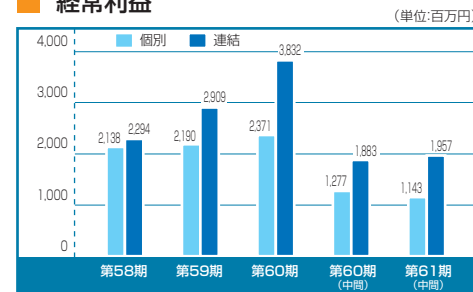
■ 主要な経営指標等の推移

科目	期別	第58期 (2003年度)	第59期 (2004年度)	第60期 (2005年度)	第60期 (中間)	第61期 (中間)
連結						
売上高 (百万円)		71,786	78,316	87,814	43,414	46,184
営業利益 (百万円)		2,395	2,749	3,342	1,698	1,792
経常利益 (百万円)		2,294	2,909	3,832	1,883	1,957
中間(当期)純利益 (百万円)		1,416	1,836	2,307	1,127	1,230
総資産額 (百万円)		33,320	36,945	42,229	40,669	45,983
純資産額 (百万円)		14,755	18,348	20,679	19,534	21,670
個別						
売上高 (百万円)		68,306	71,143	74,658	37,810	40,178
営業利益 (百万円)		2,070	2,078	2,095	1,172	947
経常利益 (百万円)		2,138	2,190	2,371	1,277	1,143
中間(当期)純利益 (百万円)		1,296	1,271	1,243	729	678
総資産額 (百万円)		30,508	32,874	35,674	35,117	38,892
純資産額 (百万円)		12,558	15,554	16,666	16,127	16,812

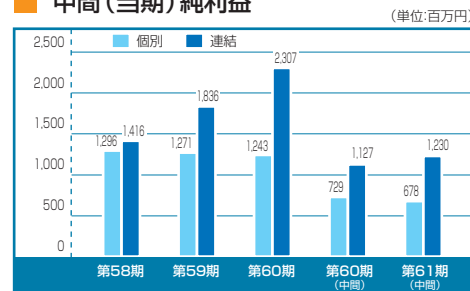
■ 売上高



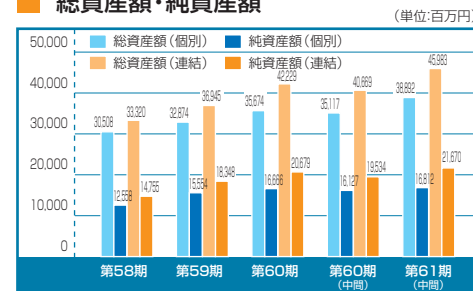
■ 経常利益



■ 中間(当期)純利益



■ 総資産額・純資産額



代表取締役社長兼CEO

櫻井 恵

Sakurai Satoshi

ものづくりの世界に商社ならではのサービスを提供することにより 更なる飛躍をめざします。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととご拝察申し上げます。

ここに2006年度中間連結会計期間（2006年4月1日から2006年9月30日まで）の中間報告書をお届けするにあたりまして、ひとことご挨拶申し上げます。

当中間連結会計期間における当社グループは、「デジタル機器向けの「電子部品」や「オプティカル部品・材料」の販売が順調に推移した結果、連結売上高、連結各利益とも過去最高を更新いたしました。

今中間配当につきましては1株につき10円とすることに決定いたしました。

通期の見通しにつきましては、米国経済の減速や国内個人消費の伸びの鈍化の懸念はありますが、当社グループとしましては、新たな商材の開発に加え、これまでに構築してきた営業基盤を生かした購買代行等の付加価値サービスを推進することにより、年間での過去最高益の更新をめざしたいと存じます。

今後とも、株主の皆様のご期待に沿えるよう役員および社員一同取り組んでまいります。変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2006年12月

Contents

- 00 財務ハイライト
- 01 株主の皆様へ
- 02 What's 高千穂電気
- 04 営業の概況
- 06 連結貸借対照表
- 07 連結損益計算書
連結キャッシュ・フロー計算書
- 08 中間連結株主資本等変動計算書
- 09 個別貸借対照表
- 10 個別損益計算書
- 11 中間株主資本等変動計算書
- 12 事業所一覧（国内・海外）
- 13 株式の状況
会社の概要
役員

Heart of Electronics

私たちが生活に利用する携帯電話をはじめデジタルカメラ、OA機器および白物家電等の製品には、映像を表示するためのディスプレイとして、または操作状況等を表示するためのディスプレイとして、液晶表示装置が幅広く搭載されています。

当社グループは、お客様の企画開発する製品の用途やその組立加工に用いる部品等に求められる機能と、ターゲットとする調達コストに合わせて、様々な部材や部品モジュール等を提供しております。

Close-up

白黒液晶モジュール

今回は、当社グループが取り扱いをしております「オプティカル部品・材料」のうち、エレクトロニクス製品の操作状況等を表示するうえで、広く普及しております「**白黒液晶モジュール**」についてご説明します。

1 液晶

そもそも液晶とは、液体と結晶（固体）の中間の状態を指します。ある程度規則正しい分子の配列をしている液体と結晶の双方の性質を備えた物質であり、光学的な特性（透過、吸収、屈折など光に関する特性）を持ちあわせています。

液晶に文字や画像を表示する場合には2つの方法があります。1つ目は、電卓・時計などで数字を表示するセグメント方式と呼ばれ、2つ目は、液晶テレビ・モニターといったようなものに映像を表示するドットマトリクス方式と呼ばれております。セグメント方式は液晶シャッターをON/OFFにすることにより表示を行う一方、ドットマトリクス方式は縦と横の交点の画素をON/OFFにすることで表示をする方式となっています。つまりドットマトリクス方式は任意の文字やグラフィックスを表示することができ、高精細な文字・画像の表示が可能となります。

【使用されている製品例】



2 モジュール

モジュールとは、システムを構成している回路基板（ハードウェア）を指します。

回路基板は屈曲性や省スペースに対応するために絶縁フィルムを使用したフレキシブル基板を使用する場合や、絶縁板を利用したリジッド基板に回路を形成している場合があります。液晶モジュールにおいては、モジュールの回路が液晶部分をコントロールする部分ですので、液晶モジュールの心臓部ともいえます。

3 液晶モジュールとは

1、2で紹介した液晶とモジュールをACF（導電性の粒子を付与した接着テープ）やはんだ等で接着し、導通させたものが液晶モジュールとなります。

こうしてできあがった液晶モジュールは、液晶パネルとコントローラ（表示用）を備えており、文字・図形を表示することができます。液晶モジュールは大きく分けて2種類あり、文字・記号のみを表示できるものはキャラクタータイプ（モデル）、図形やグラフを表示できるものはグラフィックタイプ（モデル）と呼ばれております。

【電子レンジにおける白黒液晶モジュールの活用】



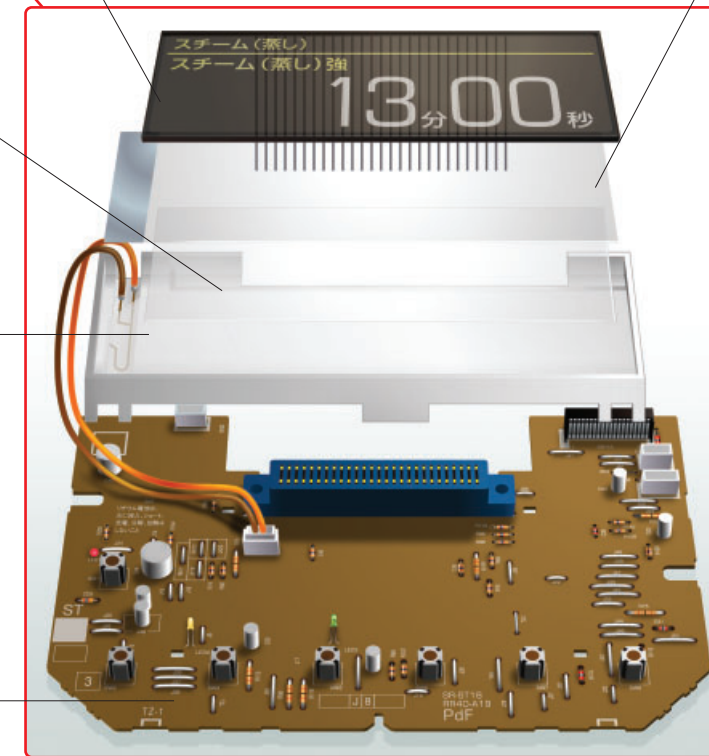
LCDパネル
(液晶表示装置)

拡散シート
(光を均一に拡散するシート)

導光板
(光を均一に面発光させる板)

白色LED
(発光素子)

プリント基板



()内は用途のミニ解説を行っています。

営業の概況

当中間連結会計期間のわが国経済は、国内の企業業績の改善や設備投資の増加等により、底堅く推移し緩やかな回復を続けました。一方、個人消費は緩やかに増加したものの、後半は伸びが鈍化しました。

エレクトロニクス業界におきましては、フラットテレビの販売が好調で、電子部品等や半導体の生産も比較的堅調でした。また、携帯電話およびコンピュータの販売は、期前半・後半で波があったものの前年同期を上回り、重電および通信の需要は、おおむね前年同期並となりました。その一方、パソコンおよび白物家電の販売は前年同期を下回りました。

このような状況のなか当社グループは、デジタル機器関連の「電気材料」や液晶用の「オプティカル部品・材料」を中心とした拡販に努めました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、前中間連結会計期間に引き続いて過去最高となり、前年同期比6.4%増の461億84百万円となりました。

利益面につきましては前中間連結会計期間に比べ、拡販に伴い人件費等の販売費及び一般管理費が増加いたしました。売上総利益も増加したこと、営業利益は前年同期比5.5%増の17億92百万円となりました。

経常利益は、前年同期に比べ為替差益が減少したものの開業費の償却がなかったこと等のため、前年同期比3.9%増の19億57百万円となりました。

税金等調整前中間純利益は、子会社清算関連損失を計上いたしました。投資有価証券売却益を計上したことにより、前年同期比7.7%増の19億61百万円となりました。

中間純利益は、前年同期比9.1%増の12億30百万円となりました。

商品の品目別の概況は以下のとおりです。

■ 通期の見通し

国内の景気は、米国経済の減速による影響と国内個人消費の

伸びの鈍化が先行懸念されておりますが、今後も内需主導で緩やかな回復を続けるものと考えております。

国内のエレクトロニクス業界は、販売価格の低下を伴いつつもフラットテレビの生産および販売が一層伸びるものと予想され、携帯電話は番号ポータビリティ制度導入で需要が喚起されるものと思われ。また、景気の回復とともに白物家電の高級志向が期待されております。これに伴い、デジタル機器には欠かせない半導体や電子部品等の生産も、安定的に推移するものと思われ。

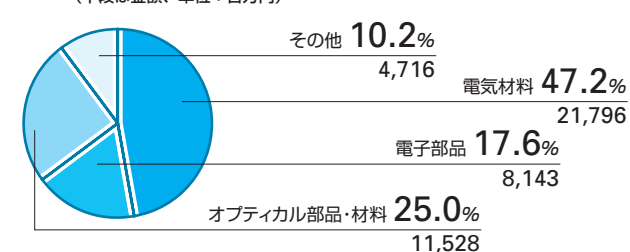
海外においては、家電、OA、携帯電話およびゲーム機器等の生産は世界的規模での競争により、生産の集約と一層のコストダウンが今後も続く一方、フラットテレビの組み立ては消費地の近くへの工場の展開が促進されるものと思われ。

このような状況のなか当社グループは、キーデバイス用途、組み立て加工用途の各種部品・材料やモジュール等の提案力アップと営業拠点の拡充を図り、引き続き拡販に努める所存です。

以上により、2007年3月期通期の連結業績に関しましては、売上高は従来見通しに比べ40億円増加し940億円を、利益面につきましては増収を受けまして、従来の予想を上回る経常利益38億円、当期純利益25億円を見込んでおります。

■ 商品品目別売上高構成比

(下段は金額、単位：百万円)



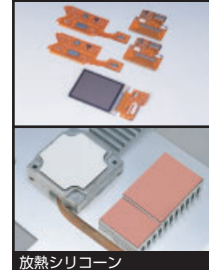
■ 電気材料

前年同期好調であった配線材料の小型液晶向けフレキシブル基板の販売は減少になりましたが、海外での絶縁材料の販売等は伸びました。その結果、売上高は前年同期並の217億96百万円となりました。

■ 用途例

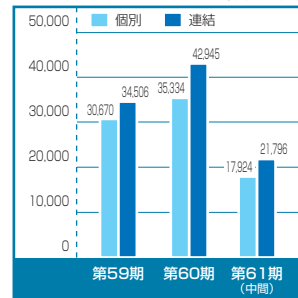
- フレキシブルプリント基板
- シリコン
- 高機能接着剤
- ACF (異方性導電フィルム)
- 放熱ゴム
- 絶縁工業テープ
- 放熱シリコン 等

フレキシブルプリント基板



放熱シリコン

(単位:百万円)

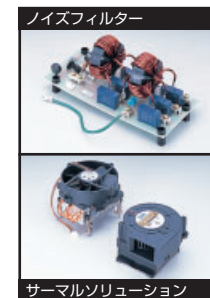


■ 電子部品

OA機器用等各種センサー部品の販売が堅調に推移し、携帯電話用コネクタ等の電気部品の販売が伸びました。その結果、売上高は前年同期比23.6%増の81億43百万円となりました。

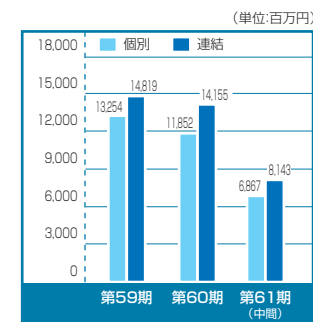
■ 用途例

- コネクタ
- サーモスタット
- ノイズフィルター
- 温度ヒューズ
- センサー
- ハーネス
- サーマルソリューション 等



ノイズフィルター

サーマルソリューション

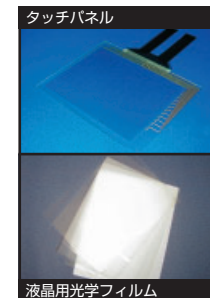


■ オプティカル部品・材料

液晶用の光学フィルムを中心にディスプレイ部品・材料や光学部品・材料の販売が伸びました。その結果、売上高は前年同期比7.2%増の115億28百万円となりました。

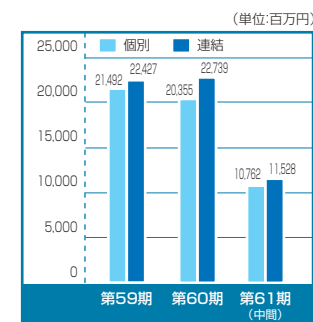
■ 用途例

- 液晶用光学フィルム
- 液晶用バックライト、フロントライト
- ロッドレンズ
- ペルチェ (電子冷却素子)
- 光データリンク
- タッチパネル 等



タッチパネル

液晶用光学フィルム



■ その他

携帯電話用成形品等の販売が伸びました。その結果、売上高は前年同期比12.2%増の47億16百万円となりました。

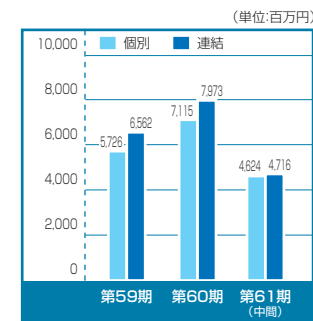
■ 用途例

- 強化プラスチック (FRP) 成形品
- ケーブルアクセサリ
- フィルター
- セラミック
- 研磨剤
- はんだゴテ (コテペン)
- ロゴバッチ 等



ロゴバッチ

高千穂「PERMAX」コテペン



※ロゴバッチ写真はイメージで、技術応用製品を取り扱っております。

■ 連結貸借対照表 (要旨) : Consolidated balance sheets (Summary)

(百万円/¥ millions)

科目	期別	当中間連結会計期間末 (2006.9.30)	前中間連結会計期間末 (2005.9.30)	前連結会計年度 (2006.3.31)
(資産の部)	(Assets)			
流動資産	Current assets	39,282	33,846	35,341
固定資産	Fixed assets	6,700	6,822	6,888
有形固定資産	Tangible fixed assets	3,029	2,940	3,017
無形固定資産	Intangible fixed assets	139	128	145
投資その他の資産	Investments and other assets	3,531	3,754	3,724
資産合計	Total assets	45,983	40,669	42,229
(負債の部)	(Liabilities)			
流動負債	Current liabilities	24,045	20,710	21,071
固定負債	Fixed liabilities	268	276	289
負債合計	Total liabilities	24,313	20,986	21,360
(少数株主持分)	(Minority interests)			
少数株主持分	Minority interests	—	147	189
(資本の部)	(Shareholders' equity)			
資本金	Common stock	—	2,053	2,118
資本剰余金	Capital surplus	—	1,928	1,993
利益剰余金	Retained earnings	—	15,611	16,605
その他有価証券評価差額金	Net unrealized gain on securities, net of tax effect	—	151	△ 122
為替換算調整勘定	Foreign currency translation adjustments	—	△ 207	89
自己株式	Treasury stock	—	△ 4	△ 4
資本合計	Total shareholders' equity	—	19,534	20,679
負債、少数株主持分及び資本合計	Total liabilities, minority interests and shareholders' equity	—	40,669	42,229
(純資産の部)	(Net assets)			
株主資本	Shareholders' equity	21,481	—	—
評価・換算差額等	Valuation and translation of adjustments	△ 98	—	—
少数株主持分	Minority interests	288	—	—
純資産合計	Total net assets	21,670	—	—
負債純資産合計	Total liabilities and net assets	45,983	—	—

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

Point 1

当中間連結会計期間の過去最高を更新した好調な売上高の伸びに伴った売上債権の増加等により、総資産は前年同期比13.1%増となりました。

Point 2

海外売上高の伸びによる売上総利益率の改善効果等により、連結経常利益をはじめ連結各利益は過去最高を更新しました。

■ 連結損益計算書 (要旨) : Consolidated statements of income (Summary)

(百万円/¥ millions)

科目	期別	当中間連結会計期間 (2006.4.1~2006.9.30)	前中間連結会計期間 (2005.4.1~2005.9.30)	前連結会計年度 (2005.4.1~2006.3.31)
売上高	Net sales	46,184	43,414	87,814
売上原価	Cost of sales	41,234	38,948	78,605
売上総利益	Gross profit	4,949	4,466	9,208
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	3,156	2,767	5,866
営業利益	Operating income	1,792	1,698	3,342
営業外収益	Non operating income	196	230	586
受取利息	Interest income	86	69	144
受取配当金	Dividend income	3	3	6
その他	Other non operating income	106	157	435
営業外費用	Non operating expenses	30	45	96
支払利息	Interest expense	4	2	6
その他	Other non operating expenses	26	42	90
経常利益	Ordinary profit	1,957	1,883	3,832
特別利益	Extraordinary gains	32	—	—
特別損失	Extraordinary losses	28	61	279
税金等調整前中間(当期)純利益	Net income before taxes	1,961	1,822	3,552
法人税、住民税及び事業税	Corporate, inhabitant and enterprise taxes-current	853	802	1,380
法人税等調整額	Deferred taxes	△ 158	△ 113	△ 147
少数株主利益	Minority interests in net income	36	5	11
中間(当期)純利益	Net income	1,230	1,127	2,307

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) : Consolidated statements of cash flows (Summary)

(百万円/¥ millions)

区分	期別	当中間連結会計期間 (2006.4.1~2006.9.30)	前中間連結会計期間 (2005.4.1~2005.9.30)	前連結会計年度 (2005.4.1~2006.3.31)
営業活動による キャッシュ・フロー	Cash flows from operating activities	△ 694	791	1,199
投資活動による キャッシュ・フロー	Cash flows from investing activities	32	△ 183	△ 492
財務活動による キャッシュ・フロー	Cash flows from financing activities	△ 396	311	222
現金及び現金同等物に係る 換算差額	Effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents	0	67	180
現金及び現金同等物の 増減額	Net change in cash and cash equivalents	△ 1,057	986	1,109
現金及び現金同等物の 期首残高	Cash and cash equivalents at beginning of the term	5,058	3,949	3,949
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	Cash and cash equivalents at end of the term	4,001	4,935	5,058

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

■ 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間（2006年4月1日から2006年9月30日まで）

(百万円)

	株主資本					評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換 算調整 勘定	評価・換 算差額 等合計			
2006年3月31日残高	2,118	1,993	16,605	△ 4	20,713	△ 122	—	89	△ 33	189	20,869	
中間連結会計期間中の変動額												
新株の発行	3	3			6						6	
利益処分による剰余金の配当			△ 394		△ 394						△ 394	
利益処分による役員賞与の支給			△ 80		△ 80						△ 80	
中間純利益			1,230		1,230						1,230	
自己株式の処分		0		4	4						4	
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額（純額）					—	△ 80	0	14	△ 65	98	33	
中間連結会計期間中の変動額合計	3	4	756	4	767	△ 80	0	14	△ 65	98	801	
2006年9月30日残高	2,121	1,997	17,361	△ 0	21,481	△ 203	0	103	△ 98	288	21,670	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ Interim consolidated statements of changes in net assets

Current interim period (From April 1st, 2006 to September 30th, 2006)

(million yen)

	Shareholders' equity					Valuation and translation of adjustments				Minority interests	Total net assets
	Paid-in capital	Capital surplus	Retained surplus	Treasury stock	Total shareholders' equity	Net unrealized gain on securities, net of tax effect	Deferred gain or loss on hedging	Foreign currency translation adjustments	Total valuation and translation of adjustment		
Balance at March 31, 2006	2,118	1,993	16,605	△ 4	20,713	△ 122	—	89	△ 33	189	20,869
Changes of items during the interim period											
Issue of new stocks	3	3			6						6
Dividends from surplus			△ 394		△ 394						△ 394
Bonuses to directors			△ 80		△ 80						△ 80
Net income			1,230		1,230						1,230
Disposal of treasury stock		0		4	4						4
Net changes of items other than shareholders' equity					—	△ 80	0	14	△ 65	98	33
Total changes of items during the interim period	3	4	756	4	767	△ 80	0	14	△ 65	98	801
Balance at September 30, 2006	2,121	1,997	17,361	△ 0	21,481	△ 203	0	103	△ 98	288	21,670

Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

■ 個別貸借対照表（要旨）：Non-consolidated balance sheets (Summary)

(百万円/¥ millions)

科目	期別	当中間会計期間末 (2006.9.30)	前中間会計期間末 (2005.9.30)	前事業年度 (2006.3.31)
(資産の部)	(Assets)			
流動資産	Current assets	33,281	29,581	30,037
固定資産	Fixed assets	5,610	5,535	5,637
有形固定資産	Tangible fixed assets	2,396	2,636	2,438
無形固定資産	Intangible fixed assets	112	115	116
投資その他の資産	Investments and other assets	3,101	2,783	3,082
資産合計	Total assets	38,892	35,117	35,674
(負債の部)	(Liabilities)			
流動負債	Current liabilities	21,824	18,792	18,729
固定負債	Fixed liabilities	254	197	278
負債合計	Total liabilities	22,079	18,989	19,007
(資本の部)	(Shareholders' equity)			
資本金	Common stock	—	2,053	2,118
資本剰余金	Capital surplus	—	1,928	1,993
利益剰余金	Retained earnings	—	11,988	12,316
（うち中間(当期)未処分利益）	(Unappropriated retained earnings)	(—)	(918)	(1,246)
その他有価証券評価差額金	Net unrealized gain on securities, net of tax effect	—	160	241
自己株式	Treasury stock	—	△ 4	△ 4
資本合計	Total shareholders' equity	—	16,127	16,666
負債・資本合計	Total liabilities and shareholders' equity	—	35,117	35,674
(純資産の部)	(Net assets)			
株主資本	Shareholders' equity	16,641	—	—
評価・換算差額等	Valuation and translation of adjustments	171	—	—
純資産合計	Total net assets	16,812	—	—
負債純資産合計	Total liabilities and net assets	38,892	—	—

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

個別損益計算書 (要旨) : Non-consolidated statements of income (Summary)

(百万円/¥ millions)

科目	期別	当中間会計期間 (2006.4.1~2006.9.30)	前中間会計期間 (2005.4.1~2005.9.30)	前事業年度 (2005.4.1~2006.3.31)
売上高	Net sales	40,178	37,810	74,658
営業費用	Operating expenses	39,231	36,637	72,563
営業利益	Operating income	947	1,172	2,095
営業外収益	Non operating income	209	118	300
営業外費用	Non operating expenses	13	13	24
経常利益	Ordinary profit	1,143	1,277	2,371
特別利益	Extraordinary gains	157	—	—
特別損失	Extraordinary losses	126	—	223
税引前中間(当期)純利益	Net income before taxes	1,175	1,277	2,148
法人税、住民税及び事業税	Corporate, inhabitant and enterprise taxes-current	657	664	1,058
法人税等調整額	Deferred taxes	△ 161	△ 116	△ 154
中間(当期)純利益	Net income	678	729	1,243
前期繰越利益	Retained earnings brought forward from previous period	—	195	195
自己株式処分差損	Loss on disposal of treasury stock	—	6	6
中間配当額	Interim dividends	—	—	186
中間(当期)未処分利益	Unappropriated retained earnings	—	918	1,246

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間 (2006年4月1日から2006年9月30日まで)

(百万円)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金 別途 積立金	利益 剰余金 合計							
2006年3月31日残高	2,118	1,993	—	1,993	91	10,979	1,246	12,316	△ 4	16,424	241	—	241	16,666
中間会計期間中の変動額														
新株の発行	3	3		3				—		6				6
別途積立金の積立				—		580	△ 580	—		—				—
利益処分による剰余金の配当				—		△ 394	△ 394		△ 394					— △ 394
利益処分による役員賞与の支給				—		△ 80	△ 80		△ 80					— △ 80
中間純利益				—		678	678		678					678
自己株式の処分			0	0				—	4	4				— 4
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額 (純額)				—				—		—	△ 71	0	△ 70	△ 70
中間会計期間中の変動額合計	3	3	0	4	—	580	△ 375	204	4	216	△ 71	0	△ 70	146
2006年9月30日残高	2,121	1,997	0	1,997	91	11,559	871	12,521	△ 0	16,641	170	0	171	16,812

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

Interim non-consolidated statements of changes in net assets

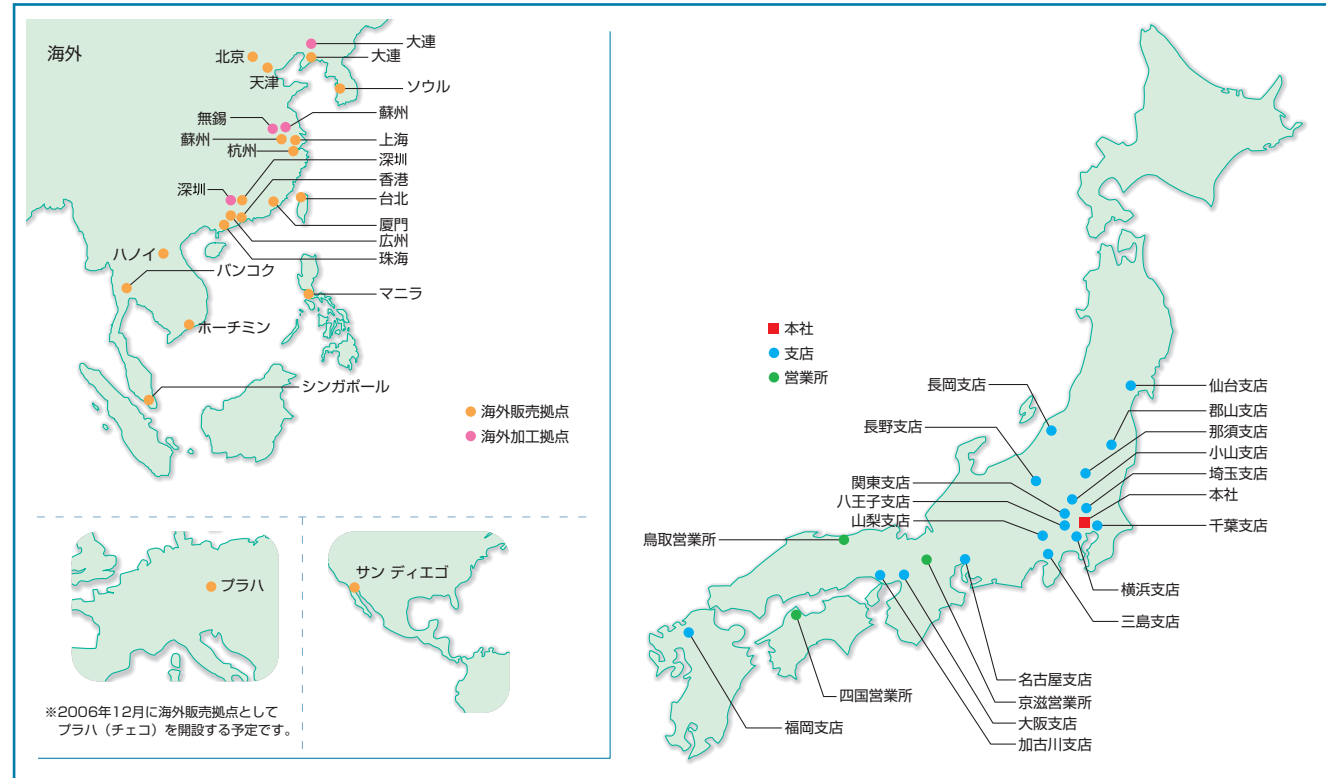
Current interim period (From April 1st, 2006 to September 30th, 2006)

(million yen)

	Shareholders' equity										Valuation and translation of adjustments			Total net assets
	Paid-in capital	Capital surplus			Retained earnings			Treasury stock	Total share- holders' equity	Net unrealized gain on securities, net of tax effect	Deferred gain or loss on hedging	Total valuation and translation of adjustments		
		Capital reserve	Other capital surplus	Total capital surplus	Earned surplus reserve	Other retained earnings General reserves	Deferred retained earnings						Total retained earnings	
Balance at March 31, 2006	2,118	1,993	—	1,993	91	10,979	1,246	12,316	△ 4	16,424	241	—	241	16,666
Changes of items during the interim period														
Issue of new stocks	3	3		3				—		6				6
General reserves				—		580	△ 580	—		—				—
Dividends from surplus				—		△ 394	△ 394		△ 394					— △ 394
Bonuses to directors				—		△ 80	△ 80		△ 80					— △ 80
Net income				—		678	678		678					678
Disposal of treasury stock			0	0				—	4	4				— 4
Net changes of items other than shareholders' equity				—				—		—	△ 71	0	△ 70	△ 70
Total changes of items during the interim period	3	3	0	4	—	580	△ 375	204	4	216	△ 71	0	△ 70	146
Balance at September 30, 2006	2,121	1,997	0	1,997	91	11,559	871	12,521	△ 0	16,641	170	0	171	16,812

Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

■ 事業所一覧 (国内・海外) (2006年9月30日現在)



- 国内(支店) 大阪支店 吹田市垂水町3-22-28
- 名古屋支店 名古屋市南区千電通5-19-1
- 三島支店 三島市寿町7-22
- 八王子支店 八王子市大和田町2-14-6
- 関東支店 熊谷市銀座1-123
- 仙台支店 仙台市若林区大和町2-14-23
- 那須支店 那須塩原市東三島3-55-2
- 長野支店 上田市住吉377-4
- 長岡支店 長岡市新産3-5-1
- 小山支店 小山市城東4-12-7
- 加古川支店 加古川市米田町船頭478-11

- 国内(支店) 山梨支店 笛吹市石和町広瀬1515-14
 - 横浜支店 横浜市港北区新羽町168
 - 福岡支店 大野城市御笠川2-11-3
 - 千葉支店 松戸市大金平2-113
 - 郡山支店 郡山市鶴見坦3-1-18
 - 埼玉支店 川越市仙波町2-8-18
 - 国内(営業所) 四国営業所・鳥取営業所・京滋営業所
 - 海外販売拠点 シンガポール・マニラ・バンコク・香港・深圳・広州・珠海・廈門・上海・蘇州・杭州・天津・北京・大連・台北・ソウル・ホーチミン・ハノイ・サンディエゴ
 - 海外加工拠点 大連・蘇州・深圳・無錫
- ※2006年12月に海外販売拠点としてプラハ(チェコ)を開設する予定です。

■ 株式の状況 (2006年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 59,000,000株
- 発行済株式の総数 18,787,800株
- 株主総数 5,260名
- 議決権総数 187,870個
- 大株主

株主名	持株数	議決権比率
櫻井 恵	2,035,808 (株)	10.83 (%)
高千穂電気社員持株会	1,869,892	9.95
有限会社比翼商事	1,272,592	6.77
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,096,000	5.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,045,400	5.56
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505025	1,023,500	5.44
有限会社エスプランニング	540,000	2.87
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカ운ツ イー アイエスジー	493,300	2.62
クレディットバンク エスエイ ルクセンブルジョワーズ シルクス ファンド ジャパン オブ チュニチス サブファンド	450,000	2.39
竹田 和 平	430,000	2.28

■ 所有者別分布状況



■ 所有数別分布状況



■ 会社の概要 (2006年9月30日現在)

商 号 高千穂電気株式会社
Takachiho Electric Co.,Ltd.

本店所在地 東京都港区芝二丁目7番15号

本社事務所 東京都港区三田三丁目5番27号
住友不動産三田ツインビル西館25階
(2006年10月10日に、上記のとおり本社事務所を移転しております。)
<http://www.takachiho.co.jp/>

設 立 1947年(昭和22年)4月

資 本 金 2,121,969,800円

社 員 数 272名(男163名、女109名)

■ 役員 (2006年9月30日現在)

- 代表取締役社長 櫻井 恵 (CEO)
- 代表取締役副社長 権 藤 慎 司 (COO)
- 取締役副社長 磯 上 篤 生 (CFO)
- 取締役専務執行役員 八 木 賢
- 常 勤 監 査 役 関 昭 司
- 監 査 役 築 尾 晃 治
- 監 査 役 水 上 洋
- 常務執行役員 千 田 菊 雄
- 常務執行役員 井 上 憲 友
- 常務執行役員 大 友 博
- 常務執行役員 桜 井 孝 郎
- 常務執行役員 加 藤 潤
- 執行役員 清 川 正 夫
- 執行役員 木 下 富 士 男
- 執行役員 森 川 雅 志